NORITZ SHOWROOM

専門のショールームスタッフが、新築から増改築まで、お客さまに最適なプランをご提案いたします。
〈営業時間〉10：00～17：00 水曜定休

ショールーム		住所	郵便番号	電話
仙台ショールーム		仙台市泉区上谷刈1-7-26	〒981-3121	☎(022)773-1550
東京ショールーム	NOVANO	東京都新宿区西新宿2-6-1(新宿住友ビル1F)	〒163-0201	☎(03)5908-3983
立川ショールーム		東京都立川市栄町4-1-1	〒190-0003	☎(042)529-6199
千葉ショールーム		千葉市稲毛区穴川町386	〒263-0025	☎(043)251-5210
柏ショールーム		柏市十余二297-19	〒277-0872	☎(04)7135-1851
市川ショールーム		市川市南大野3-23-15	〒272-0804	☎(047)339-6900
横浜ショールーム		横浜市神奈川区鶴屋町3-30-4(明治安田生命横浜西口ビル1F)	〒221-0835	☎(045)320-1000
厚木ショールーム		厚木市栄町2-3-38	〒243-0017	☎(046)224-3888
高崎ショールーム		高崎市並榎町48-14	〒370-0802	☎(027)364-1355
さいたまショールーム		さいたま市北区宮原町4-23-9	〒331-0812	☎(048)653-3077
新潟ショールーム		新潟市中央区堀之内3-4	〒950-0981	☎(025)281-1144
名古屋ショールーム	NOVANO	名古屋市昭和区阿由知通2-1-2	〒466-0027	☎(052)744-1144
岡崎ショールーム		岡崎市東明大寺町9-9	〒444-0863	☎(0564)22-3660
大阪ショールーム	NOVANO	大阪市淀川区宮原3-5-24(新大阪第一生命ビル1F)	〒532-0003	☎(06)6350-6271
京都ショールーム		京都市伏見区竹田浄菩提院町41	〒612-8445	☎(075)603-0083
神戸ショールーム	NOVANO	神戸市中央区東川崎町1-2-2(ハウジング・デザイン・センター神戸3F)	〒650-0044	☎(078)362-5660
岡山ショールーム		岡山市北区今村650-110	〒700-0974	☎(086)246-4155
広島ショールーム		広島市東区温品1-6-1	〒732-0033	☎(082)280-0081
福岡ショールーム	NOVANO	福岡市博多区博多駅東3-1-1(NORITZビル福岡1・B1F)	〒812-0013	☎(092)411-8001
北九州ショールーム		北九州市小倉南区長尾1-11-26	〒803-0274	☎(093)452-4466

2014年3月現在

コンタクトセンターにおかけいただくと音声ガイダンスが流れますので、お問い合わせの内容によって下記の番号をお選びください。

修理 点検 商品 についてのお問い合わせは…

株式会社ノーリツ コンタクトセンター

通話料金無料 **0120-911-026**

携帯電話からのお問い合わせは…

0570-064-910（通話料がかかります）

❶ 修理の受付・故障に関するお問い合わせ

修理受付センター

365日24時間 修理受付
※修理訪問は日中、地域により休日あり

【東日本】**FAX (03)5327-5039**
【西日本】**FAX (078)928-4831**

❷ 有償点検・所有者情報に関するお問い合わせ

点検センター

【受付時間】
※土日祝日、夏期休暇、年末年始を除く
〈 平日 〉9：00～17：30

❸ 商品に関するお問い合わせ・その他

お客さま相談センター

【受付時間】※年末年始を除く
〈 平日 〉9：00～18：00
〈 祝・土・日 〉9：00～17：00
FAX (078)921-5656

「ノーリツ会社案内 CSRレポート・ダイジェスト2014」Webアンケート

このたびは「ノーリツ会社案内 CSRレポート・ダイジェスト2014」をお読みいただき、誠にありがとうございました。
当社の今後のCSR活動および事業活動に活かしてまいりますので、アンケートにご協力をお願いいたします。

お手数ですが右のQRコードからアクセスいただき、Webアンケートにお答え下さい。
または当社ホームページ「CSRへの取り組み」からお答えください。

本 社 神戸市中央区江戸町93番地 〒650-0033

ノーリツ会社案内 CSRレポート・ダイジェスト2014
この冊子は2014年4月現在のものです。1404-10

ツールNo.097544

新しい幸せを、わかすこと。

ノーリツ 会社案内
CSRレポート・ダイジェスト 2014

NORITZ Corporate Report 2014
CSR Report-Digest

グループビジョン

新しい幸せを、わかすこと。

企業理念

お湯と健康
愛とやすらぎ
豊かな暮しをつくる
ノーリツ

ブランドメッセージ

エコ★
リラ★
キレイ

「エコ★リラ★キレイ」。
それは、私たちノーリツグループが
皆さまに約束する幸せな暮しの三原色。

地球にやさしい暮しをあたりまえにする“エコ”。
住まいをまるごと居心地よくする“リラ”。
心身ともに美しく、健やかにする“キレイ”。
そのすべてを輝かせたい。

製品やサービスの先にある皆さまの笑顔や
地球の美しい未来を見つめながら、
私たちは「お湯を超えていくノーリツグループ」
として歩みを進めます。

編集方針

ノーリツグループは、2006年以降当社グループのCSR活動の質を高める取り組みを行っています。

今回発行する「ノーリツ会社案内CSRレポート・ダイジェスト 2014」は、従来の「CORPORATE PROFILE」と「環境社会報告書」を統合し、当社の事業プロセスに沿ってCSR活動報告をダイジェストとして併載することで、当社の本業による価値提供の質を高めるためのCSRであることを訴求します。

報告内容

対象期間： 2013年度（2013年1月1日～12月31日）
※一部前後の情報も掲載しています。

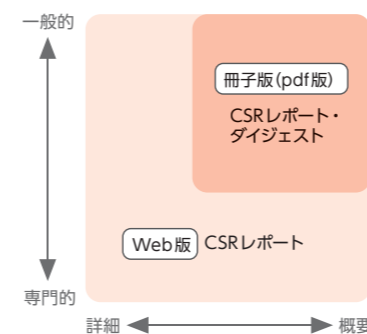
対象範囲： 株式会社ノーリツおよび、国内外のグループ会社

参考ガイドライン
・ISO26000
・国連グローバル・コンパクト
・GRI「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン」第4版
・環境省「環境報告ガイドライン」 2012年版
・国連ミレニアム開発目標

※ロゴは「特定非営利活動法人 ほっとけない 世界のまずしさ」が作成したものです。

Web掲載情報について

ノーリツのCSR活動の詳細はWebサイトで
http://www.noritz.co.jp/csr.html

当社では、CSR活動を推進するため8つの活動に分類し、ワーキンググループを立ち上げています。各ワーキンググループでの活動を中心に課題抽出・課題解決を進めることを2013年度から取り組んでいます。それを冊子版（pdf版）では、p13～p20で「事業プロセス」に即して開示しています。一方、Web版では網羅性のある情報量で開示いたします。
（Webサイトは2014年5月頃更新予定）

CONTENTS

前回発行と次回発行月
前回（2013年4月発行） 次回（2015年4月発行予定）

人と地球の笑顔に向けて暮しの感動を追求
社会と企業がともに持続可能な成長を実現するために

創業の原点、お風呂は人を幸せにする

当社は戦後の復興期である1951年、「お風呂は人を幸せにする」との信念のもと、創業者の太田敏郎が家庭用風呂の普及を目指して神戸で設立しました。創業時から、お客さまの声を商品開発に生かし、時代の変化に対応したさまざまな新商品を生み出し「お湯のある豊かな暮し」の実現に努めてまいりました。そして国内で培った技術力を基に、1993年には中国上海で現地企業と合弁会社を設立し、ガス給湯器の生産を開始しました。中国に進出した多くの企業が中国で生産した製品を自国に輸出していた時代に、中国の方にお湯のある豊かな暮しを提供するため、当社は中国で生産し中国で販売するため資本と技術を提供しました。また、環境やエネルギーの問題が顕在化していたアメリカでは、2002年からコンパクトで格段に省エネ性が優れたガス給湯器の販売を開始しました。身体を清潔にし、健康や癒しの効果が期待できるお風呂が生活者を幸せにする。まさに、創業の原点を基にグローバルな事業展開をしています。

新しい幸せを、わかすこと。

2011年、当社グループは6ヵ年の新中期経営計画「Vプラン16」を開始し、「新しい幸せを、わかすこと。」をグループビジョンに掲げました。基本方針に「経営基盤の安定と持続的成長を実現する」「従業員が自信と誇りをもてるノーリツグループにする」を掲げ、国内事業は太陽光発電システムの参入やブランド投資など、現状の延長線上で連続的に変革することを進めてまいりました。また海外事業は、2013年に中国の給湯器メーカー「櫻花中国※」をM&Aし、非連続な変革を行いました。世界規模での環境・省エネニーズの拡大など社会からの要請と期待に対応すべく、お湯を超えていくノーリツグループとして歩みを進めております。2014年から後半の3年間を開始しますが、「新たな視点で徹底的に考え、行動する」をスローガンに経営基盤の安定と持続的成長のための課題に取り組んでまいります。

※櫻花衛厨(中国)股份有限公司

人と地球の笑顔に向けて暮しの感動を追求する

当社グループは、人と地球の笑顔に向けて暮しの感動を追求することを目指して事業を推進しています。その柱は、お客さまの毎日の生活に欠かせないお湯を、より環境に優しく快適に提供するための温水空調分野の取り組みです。高効率ガス給湯器「エコジョーズ」をはじめ、ガスのエネルギーと空気中の熱エネルギーを組み合わせてお湯をつくるハイブリッド給湯・暖房システム、ガス発電・給湯暖房システム エコウィルといった商品を提供しています。このような商品づくりには、全社員の日々の努力が欠かせません。社会に貢献できる商品を提供する活動を通して、全社員が自信と誇りを持って働ける環境づくりも進めています。

安全・安心を世界に

当社グループは「品質向上とCS向上」を最優先課題として取り組み、お客さまの声を経営に活かす仕組みづくりに努めております。ものづくり段階では設計、調達、生産プロセスにおける品質向上を、施工段階では施工品質向上に努めます。さらに、お客さまがご使用される段階ではコンタクトセンターなどでのCS応対の品質向上に努め、各プロセスにおける品質を向上する取り組みに力をいれてまいります。また、グローバル展開が進む現在、安全基準の強化にも注力しています。

選ばれ続ける企業であるために CSR方針

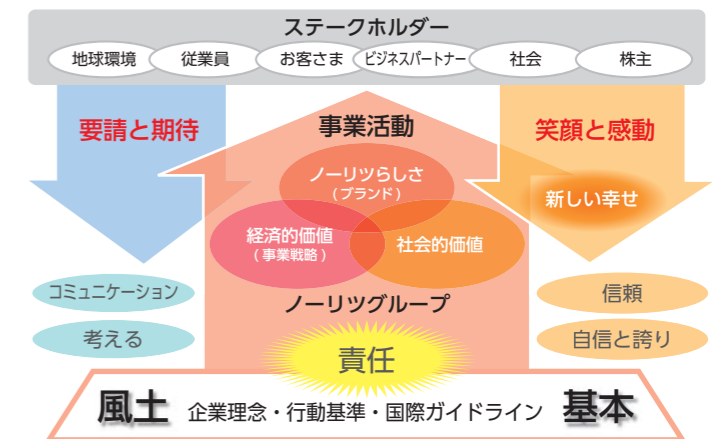
これまで当社は、お湯を基軸に、お湯のある豊かな暮しを提供することに注力してきました。この思いは変わることのない普遍的なものです。ただし、「豊かさ」は時代の流れとともに進化します。たとえば今、地球環境に配慮しないで真の豊かさを得ることはできません。限りある化石燃料を効率よく使う、再生可能エネルギーに代替するなど、経済と環境が両立し社会を発展させることが、豊かさにつながる時代だと考えます。

当社のCSR方針は「事業戦略に沿った経済的価値の追求」「社会の要請や期待を積極的に取り入れた社会的価値の追求」「ノーリツらしさの追求」の3つを深く融合し、すべてのステークホルダーの皆さまの新しい幸せをわかしていこうとするものです。

2012年12月には、国連が提唱する「グローバル・コンパクト」の10原則に署名いたしました。グローバル・コンパクトの4分野10原則に則り、社会と企業がともに持続可能な成長を実現するため、企業理念や世界的な枠組みに基づいた活動を進めていきます。併せて、コーポレートガバナンスの充実を経営の最重要課題のひとつとして認識し、企業価値を増大させることを目的として、経営の健全性、透明性を高め、経営判断の最適化を図ってまいります。

CSRの取り組み

国連グローバル・コンパクトの10原則

Network Japan
WE SUPPORT

分野	原則
人権	原則1：人権擁護の支持と尊重 原則2：人権侵害への非加担
労働	原則3：組合結成と団体交渉権の実効化 原則4：強制労働の排除 原則5：児童労働の実効的な排除 原則6：雇用と職業の差別撤廃
環境	原則7：環境問題の予防的アプローチ 原則8：環境に対する責任のイニシアティブ 原則9：環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則10：強要・賄賂等の腐敗防止の取組み

代表取締役社長 兼 代表執行役員

事業領域

環境・安全・快適・健康・美容をテーマに豊かな暮しを創造します。

お湯のある快適な暮しを

ガス温水機器

石油温水機器

エコスイッチ

ガス発電・給湯暖房システム

業務用温水機器

注目商品 ハイブリッド給湯・暖房システム

空気熱とガスで効率よくお湯をつくり、給湯・追いだき・温水暖房を行います。

システムバス

温水式浴室暖房乾燥機

マイケアミスト

おそうじ浴槽

食文化を支える

システムキッチン

ガスコンロ

食器洗い乾燥機

レンジフード

くつろぎのサニタリー

洗面化粧台

お湯のぬくもりを暮しに

温水ルームヒーター

ガスファンヒーター

温水式床暖房

無限の太陽エネルギーを暮しに生かして

太陽光発電システム

エネルギーモニター

太陽熱利用システム

注目商品 ダブルソーラー

太陽の光で電気を、太陽の熱でお湯をつくり、ゼロエネルギーの暮しに貢献します。

執行役員
品質保証推進統括部 部長
東内 雅典

私たちは、お客さまの快適な暮しを支えるお湯を安心してお使いいただくために、品質保証、お客さま対応の専門部門として設計品質、生産品質、施工品質、CS応対品質を向上させる取り組みを進めています。設計・生産段階では主に、安全、高品質な商品をお届けできるように、さまざまな基準、指標、管理手法を用いた活動を日々進め、国内約2,000万世帯の当社商品をお使いのお客さまの生活を支えています。2014年は、拡大する海外のお客さまに、さらに安全・安心な商品を提供すべく、安全基準の強化とグローバル化を図ります。国内では、当社コンタクトセンターに日々届くお客さまの声を、企業活動に反映し、商品・サービスの改善、不具合の未然防止、品質のスパイラルアップおよび、安全啓蒙につなげるよう努めてまいります。

Global Network
安全・安心を世界に

Europe
ヨーロッパ

イギリス
オランダ
ベルギー
アイルランド
イタリア
スペイン
ポルトガル

Asia
アジア

China
中国

上海
香港
マカオ
台湾
日本

North America
北米

カナダ
ロサンゼルス
アトランタ

South America
南米

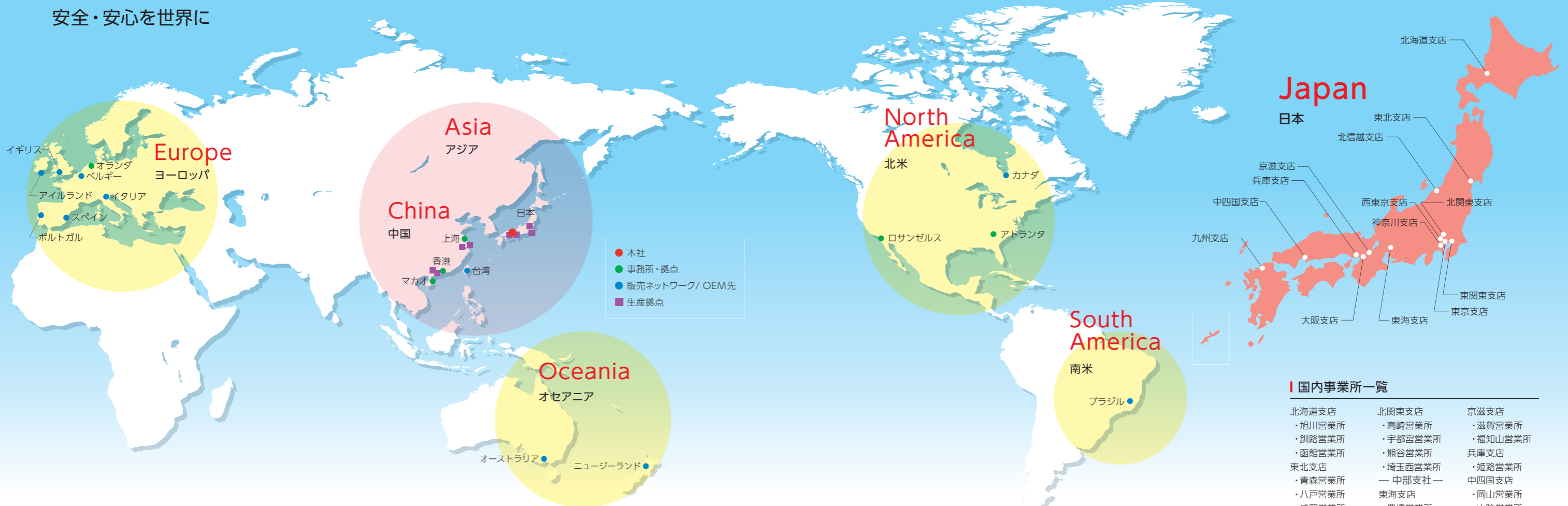
ブラジル

Oceania
オセアニア

オーストラリア
ニュージーランド

● 本社
● 事務所・拠点
● 販売ネットワーク/ OEM先
■ 生産拠点

Japan
日本

北海道支店
東北支店
北信越支店
京滋支店
兵庫支店
中四国支店
九州支店
西東京支店
神奈川支店
北関東支店
東関東支店
東京支店
大阪支店
東海支店

アジア

中国

安定成長が見込める中国には1993年に進出。現在は、上海エリアなど都市部を中心に展開。高級ブランドとしての地位確立を目指し、瞬間式ガス給湯器など環境・省エネに貢献する商品の生産・販売を行っています。2013年にはレンジフード、ガスコンロ、電気温水器などを生産、販売する櫻花中国をM&Aし、両社が保有する強みを活かして、総合住宅設備機器メーカーとして展開しています。

能率(中国)投資有限公司
能率(上海)住宅設備有限公司

櫻花衛厨(中国)股份有限公司

香港・マカオ

香港、マカオを中心に展開。瞬間式ガス給湯器とガスビルトインコンロを中心に、現地企業と協業し普及を進めています。

能率香港有限公司

マカオショールーム

北米

カリフォルニア州を中心に、テキサス州、ジョージア州などで展開。環境意識の高まりから高効率タイプの瞬間式ガス給湯器の普及が加速し、国内で培った技術力を強みに展開しています。

ノーリツアメリカ

南米

ブラジルを中心に展開。変化が激しい新興国でも、環境・省エネに貢献する瞬間式ガス給湯器は注目されています。

ブラジル展示会
(FEICON・サンパウロ)

ホームセンター
(サンパウロ)

オセアニア・ヨーロッパ

環境規制の厳しいオーストラリア、イタリアなどのEU諸国で展開。高効率、高品質の技術力が注目されています。

設置の様子
(オーストラリア)

設置事例
(イギリス)

連結子会社

会社名	事業内容
大成工業株式会社	温水機器等の部品類の製造
信和工業株式会社	温水機器等の部品類の製造
株式会社ハーマン	温水機器・厨房機器の製造・販売
関東産業株式会社	住設システム機器の製造
株式会社アールビー	温水機器・住設システム機器の製造
株式会社多田スミス	厨房機器部品類の製造
株式会社エスコアハーツ	温水機器リサイクル等の資源再生
ノーリツ住設株式会社	温水機器等の販売
株式会社エヌティーエス	温水機器等の修理・保守
株式会社ノーリツキャピタル	キャッシュマネジメントサービス
NORITZ AMERICA CORPORATION	北米での温水機器の販売
能率(中国)投資有限公司	中国の生産会社の統括管理及び温水機器の販売
能率(上海)住宅設備有限公司	温水機器の製造
上海能率有限公司	温水機器の製造
能率香港有限公司	香港等での温水機器の販売
能率電子科技(香港)有限公司	部品類の調達・販売
東莞大新能率電子有限公司	温水機器等の部品類の製造
Sakura (Cayman) Co.,Ltd	持株会社
Sakura China Holdings (Hong Kong) Company Limited	持株会社
櫻花衛厨(中国)股份有限公司	温水機器・厨房機器等の製造・販売
佛山市櫻順衛厨用品有限公司	温水機器・厨房機器等の製造・販売
昆山櫻華科技有限公司	温水機器・厨房機器等の製造・販売

会社概要

社名	株式会社ノーリツ
設立	昭和26年3月
資本金	20,167百万円
本社所在地	兵庫県神戸市中央区江戸町93番地
代表者	代表取締役社長 兼 代表執行役員 國井 総一郎
従業員数	2,973名(単体)
事業内容	ガス温水機器、石油温水機器、温水暖房システム、空調機器、ガスファンヒーター、太陽光発電システム、ソーラーシステム、システムバス、システムキッチン、洗面化粧台、厨房機器、業務用浴室設備機器など

国内事業所一覧

北海道支店
・旭川営業所
・釧路営業所
・函館営業所
東北支店
・青森営業所
・八戸営業所
・盛岡営業所
・秋田営業所
・山形営業所
・郡山営業所
— 関東支社 —
東京支店
西東京支店
・甲府営業所
東関東支店
・水戸営業所
・つくば営業所
・柏営業所
・市川営業所
・木更津営業所
神奈川支店
・厚木営業所
・相模原営業所
北関東支店
・高崎営業所
・宇都宮営業所
・熊谷営業所
・埼玉西営業所
— 中部支社 —
東海支店
・豊橋営業所
・岡崎営業所
・岐阜営業所
・三重営業所
・津営業チーム
・静岡営業所
・沼津営業所
・浜松営業所
北信越支店
・長岡営業所
・長野営業所
・松本営業所
・金沢営業所
・富山営業所
・福井営業チーム
— 西日本支社 —
大阪支店
・奈良営業所
・和歌山営業所
京滋支店
・滋賀営業所
・福知山営業所
兵庫支店
・姫路営業所
中四国支店
・岡山営業所
・山陰営業所
・福山営業所
・山口営業所
・高松営業所
・徳島営業チーム
・松山営業所
・高知営業所
九州支店
・北九州営業所
・大分営業所
・熊本営業所
・久留米営業所
・長崎営業所
・宮崎営業所
・鹿児島営業所
・沖縄営業所

研修施設

新エネルギー商品研修センター(明石市)
総合研修センター(明石市)
八王子研修センター(八王子市)
名古屋研修センター(名古屋市)
福岡研修センター(福岡市)

きれいな地球を次の世代へ

年々深刻化する地球温暖化。

地球温暖化の一因は、二酸化炭素（CO_2）など温室効果ガスの急増です。

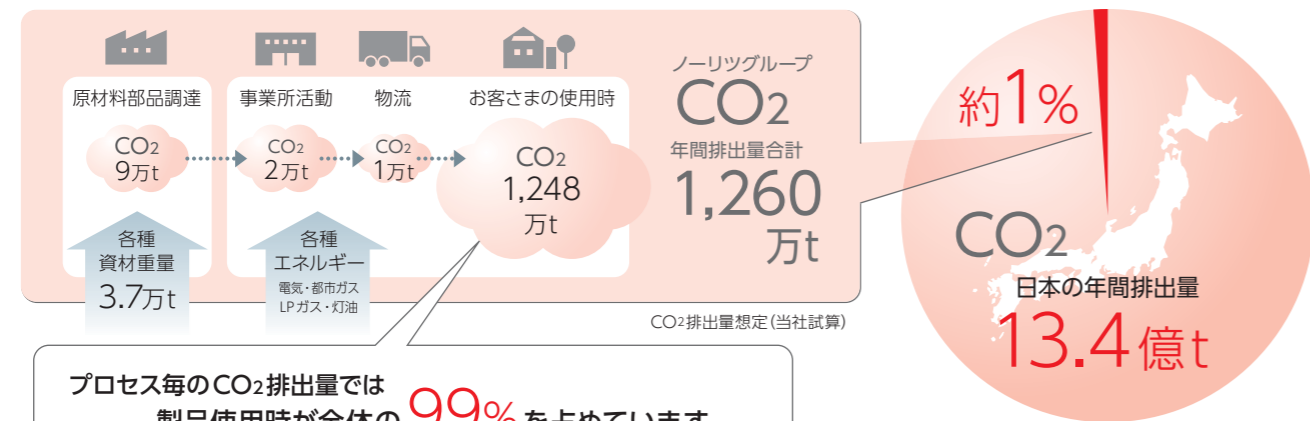
私たちノーリツグループは「きれいな地球を次の世代へ」をスローガンに、地球環境保全に積極的に取り組んでまいります。

ノーリツ製品とノーリツグループの年間CO_2排出量は、日本のCO_2総排出量の約1%にあたります。

お客さまが毎日使われる「お湯」をつくる機器を主力商材とする当社グループは、年間約3.7万tの資源と各種エネルギーを投入し、製品のライフサイクルを通じて年間約1,260万tのCO_2を排出しています。これは日本全体の年間CO_2排出量約13.4億t※に対して約1%を占めていることになります。

製品のライフサイクルの年間CO_2排出量合計

プロセス毎のCO_2排出量では製品使用時が全体の99%を占めています。

〈使用時のCO_2排出量の算出について〉基準年（2000年）の年間CO_2排出量を、ガス機器（1.0t）・石油機器（1.3t）として、品群毎にCO_2削減率を乗じ、使用期間10年で算出。

※出典：国立環境研究所 温室効果ガスインベントリ 日本の温室効果ガス排出量データ2012年速報値

当社のガス・石油給湯機器の国内シェアは約40%であり、約2,000万世帯のお客さまに当社製給湯機器をお使いいただいています。

ノーリツグループの社会的責任

CO_2排出量の削減を推進し、地球環境保全に貢献することが私たちのテーマです。

ECO FIRST

国内約2,000万世帯で、毎日使われるお湯をつくる商品を取り扱う企業として「エコ・ファーストの約束」を宣言し、その取り組みを進めています。

当社は、2009年3月9日にガス・石油機器業界で初めて「エコ・ファースト企業」の認証を取得し、さまざまな環境への取り組みについて社会との約束を行いました。

エコ・ファースト制度とは、業界トップランナー企業の環境保全をさらに促進していくため、企業が環境大臣に対し自ら環境保全に関する取り組みを約束する制度であり、2008年4月に創設されました。

— 2016年までに —

製品使用時のCO2排出量を	国内事業所におけるCO2総排出量を
20万t/年削減（2000年比）	20%以上削減（2002年比）
2013年実績：11.1万t	2013年実績：6.2%

エコ・ファーストの約束（抜粋）

約束1　製品を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。

約束2　事業活動を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。

約束3　法規制を先取りした化学物質管理を強化し、環境汚染リスクを低減します。

約束4　製品・事業活動を通じて資源循環型社会の構築に積極的に取り組みます。

環境配慮商品の普及を進め、社会との共生を目指しています。

太陽エネルギーを利用

ガスや石油を効率よく活用

空気熱とガスでお湯をつくる

2016年に、高効率給湯器（エコジョーズ）の販売構成比（台数）を50%にします。

2013年（実績）　2014年（計画）　2016年（計画）

環境配慮商品の普及に向けた人材育成

eco検定※の取得に取り組んでおり、商品を販売する営業本部では、8割以上の社員が取得しています。

※eco検定とは、東京商工会議所が実施している環境問題に取り組む人づくりと、"持続可能な社会づくり"を目的とした環境社会検定試験です。

環境配慮商品1台につき20円を森林整備事業に拠出

環境配慮商品1台につき20円を森林育成に活用しています。

2010年から開始。2013年度は対象商品の販売台数37万台より740万円を拠出し、兵庫県朝来市などの森林育成事業を支援しています。

障がい者が活き活きと働ける機会づくりを進めています。

「福祉から雇用へ」をキーワードに、福祉施設と連携し、障がい者が給湯器のリサイクル事業における分解・分類工程を担うことで、活き活きと働ける機会づくりを進めています。グループ適用の障がい者雇用率は2.96%（2013年11月1日時点）となっており、本業を通じた社会貢献活動を進めています。

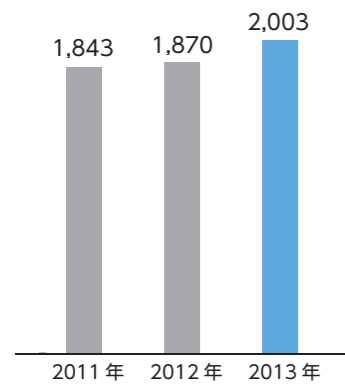
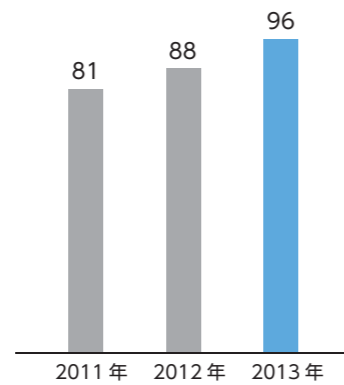
当社グループは社会貢献活動として、「人と地球と暮しの笑顔」をテーマに、障がい者自立支援プロジェクト、森林育成プロジェクト、浴育・食育プロジェクトからなる「3つの笑顔プロジェクト」を推進しています。

2013年　業績レポート

世界中で高まる、地球環境保全への意識と省エネルギー化
ノーリツグループが活躍するフィールドは確実に広がっています。

連結財務ハイライト

売上高 (単位:億円)

	2011年	2012年	2013年
売上高	1,843	1,870	2,003

営業利益 (単位:億円)

当期純利益 (単位:億円)

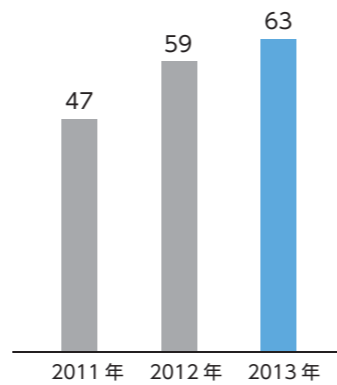
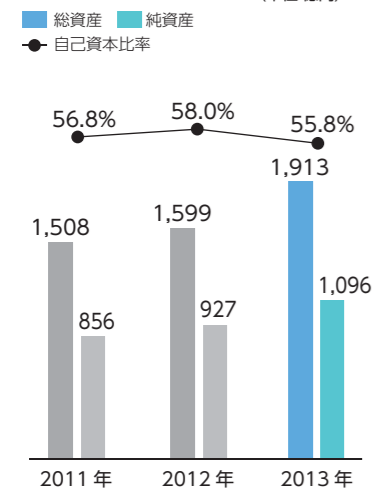
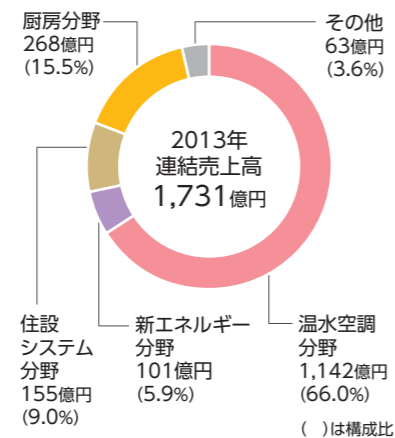
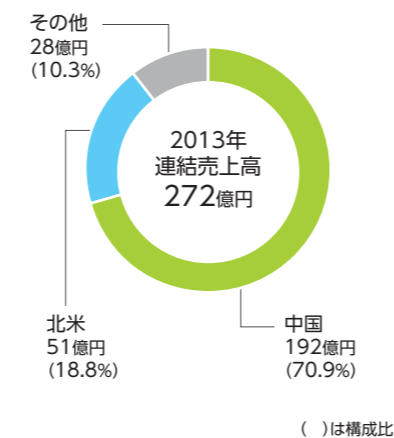
総資産・純資産・自己資本比率 (単位:億円)

	2011年	2012年	2013年
総資産	1,508	1,599	1,913
純資産	856	927	1,096
自己資本比率	56.8%	58.0%	55.8%

国内事業の分野別売上高

( )は構成比

海外事業のエリア別売上高

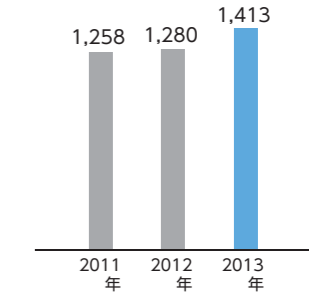
( )は構成比

温水空調分野（ガス・石油温水機器、ハイブリッド給湯・暖房システムなど）

環境・省エネ性に優れた技術力 そのニーズはグローバルに広がっています。

高度な燃焼制御技術、熱交換技術、流体制御技術の3つを組み合わせ、安定したお湯を作り出す技術力を強みに、国内、海外に瞬間式ガス給湯器を提供しています。高効率ガス給湯器"エコジョーズ"は、国内はもちろん海外の市場でもそのニーズは拡大しています。国内では、ハイブリッド給湯・暖房システムなど環境・省エネに貢献する商品の市場の広がりが期待できます。

2013年7月、中国の住宅設備メーカー、Sakura(Cayman)Co.,Ltd.の株式取得(子会社化)を完了

温水空調分野　売上高 (単位:億円)

2011年	2012年	2013年
1,258	1,280	1,413

厨房分野（ガスコンロ、レンジフード、食器洗い乾燥機、ガスオーブンなど）

日本で初めてビルトインコンロを開発 独自バーナーが省エネかつ安定した炎を実現

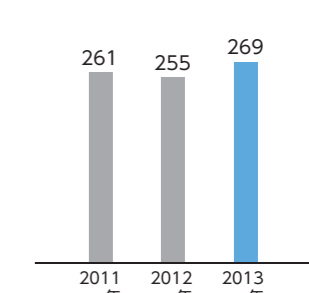
独自開発のアルミダイキャストバーナーが、省エネかつ安定した炎を実現。

ガスだからこそ生み出す強火からトロ火まで、幅広い火力でお客さまの調理を支援。東日本大震災以降、家庭内エネルギーの分散化により、ガスコンロへの需要は年々増加しており、今後も堅調な需要の推移が期待できます。

HARMAN
▼
NORITZ

2013年12月、厨房商材のブランドを一部を除きハーマンからノーリツブランドに統一することを発表

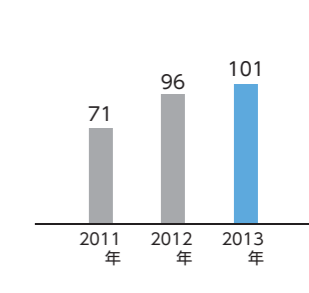
厨房分野　売上高 (単位:億円)

2011年	2012年	2013年
261	255	269

新エネルギー分野（太陽光発電、太陽熱温水器など）

太陽の光と熱でゼロエネルギーに挑戦 30年以上の実績を誇る当社だからこそ実現

太陽の光で電気をつくって、太陽の熱でお湯をつくることができる"ダブルソーラー"。30年以上太陽エネルギーを研究してきた当社だからこそ実現できた、無限の太陽エネルギーを余すことなく活用できるシステム。太陽エネルギーとガスエネルギーの組み合わせで、年々拡大する社会の環境・省エネニーズに対応します。

売電事業に本格参入し、2013年7月に加古川事業所太陽光発電所（約1メガワット）、8月には神戸港太陽光発電所（約1.2メガワット・写真）を稼働

新エネルギー分野　売上高 (単位:億円)

住設システム分野（システムバス、システムキッチン、洗面化粧台など）

めんどうな浴槽そうじの負担を 主力の給湯機器との組み合わせで解消

スイッチひとつで浴槽洗い。"おそうじ浴槽"は、残り湯の排水から浴槽の洗浄・お湯はりまで全て自動で行います。システムバスと当社主力のガス・石油給湯機器との組み合わせだからこそできる当社独自の提案。また、ジャストリフォームキッチンは1cm刻みでお客さまのお好みの間口に対応します。

2013年8月、漫画家・池田理代子さんを起用した「おそうじ浴槽」のテレビCMを全国放送

住設システム分野　売上高 (単位:億円)

研究開発拠点

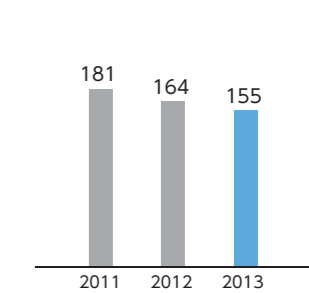
環境機器開発センター

太陽エネルギーを利用した給湯と暖房システムやコージェネレーションなど、地球環境保全に貢献する新エネルギー、エレクトロニクス関連の研究開発を行っています。

生産技術開発センター

新たな生産の工法開発を行っています。生産設備・金型の設計・開発・製作までを、一貫して行っています。

本社開発センター

最先端の研究設備を駆使し、市場ニーズを反映した温水機器や住設システム商品の研究開発を行い、当社独自の技術を創り出すコア部品の要素技術を開発しています。

研究開発

安全・安心で環境に配慮した商品を社会に

地球環境保全に貢献しつつ、人々の豊かな暮しと、安全・安心で快適な毎日を生み出す製品の研究開発を進めています。きれいな地球を次の世代に継承するため、太陽エネルギーの光や熱を利用する、"太陽光発電システム"と"太陽熱利用システム"、ガスをエネルギーに電気をつくりだす"燃料電池"、"ガスコージェネレーション"などの製品の研究開発に力をいれています。

また、安定したお湯を提供できる当社独自の技術力を活かした高効率給湯器など、グローバルに展開する商品の開発にも注力しています。

CSR Activity

誰もが使いやすいものづくり

安全・安心なものづくりはもとより、製品の使いやすさを高め、便利な機能を分かりやすく伝えることは豊かな暮しへの大きなステップとなります。

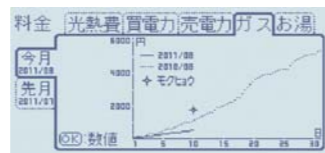
当社グループでは製品のハード・ソフト両面でユニバーサルデザインを積極的に採用するとともに、コミュニケーションデザインを取り入れ、お客さま視点での使いやすい製品づくりに取り組んでいます。

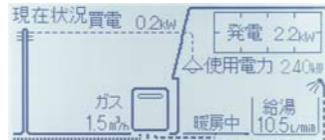
なお、これらはお客さまの声やデザインレビューなどで随時評価し、体感評価や社内モニターの活用による改善に努めています。

青・オレンジのカラー表示で節約状況を分かりやすく表示

ふろ給湯器用台所リモコン

お客さまの声をもとに親しみやすく紹介した取扱説明書「おふろのはてな」

ふろ給湯器のリモコンでは、ガス・お湯の使用状況を表示する「エネルック機能」により、「今日の時点でどのくらい節約できているか」、「今月はいくらぐらいのコストになるか」などさまざまな情報をお知らせし、リモコンの「見える化」で家庭の省エネをサポートしています。

ガスの使用量を比較（対前年／前月）

ふろ給湯器用台所リモコン

ガス・お湯・電気の使用状況

ふろ給湯器用浴室リモコン

環境に配慮した製品の開発

当社グループの製品が、そのライフサイクルで排出する温室効果ガスの量は、その使用段階が大部分を占めています。そのため当社グループでは、お客さまの快適性・利便性をそこなうことなく、省エネルギーとランニングコストの低減を両立できる製品開発を進めています。

2013年9月、空気熱とガスを効率よく利用してお湯をつくり、給湯一次エネルギー効率125%を実現したハイブリッド給湯・暖房システムを発売。
ヒートポンプの冷媒に環境負荷の少ないノンフロン冷媒（自然冷媒）を業界で初めて採用。
（写真はハイブリッド給湯・暖房システムの開発者）

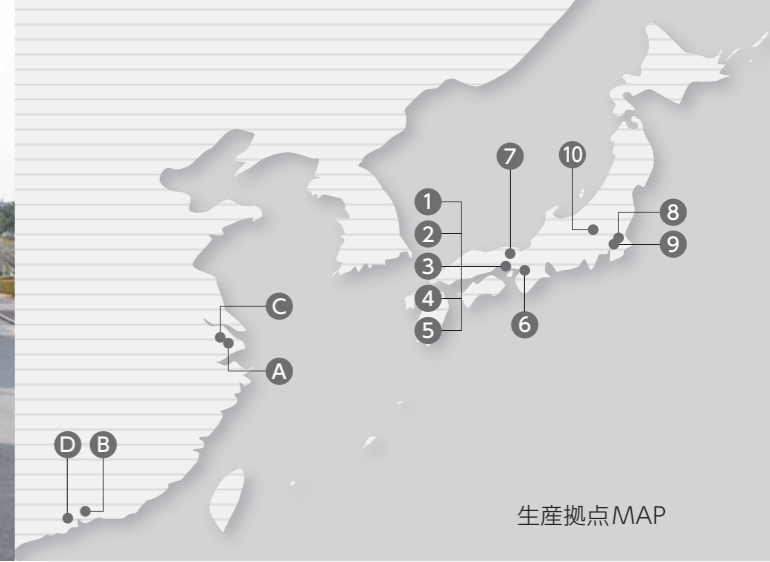
ハイブリッド給湯・暖房システム

エコスイッチ

高効率ガスふろ給湯器

執行役員
研究開発本部 副本部長 **腹巻 知**

私たち研究開発部門は、高度な燃焼制御技術、熱交換技術、流体制御技術を組み合わせ安定したお湯を提供できる技術力を強みに、環境・省エネ商材を開発しています。主力のガス・石油給湯機器に加え、太陽光、太陽熱、空気熱といった自然エネルギーを使用する製品を開発し、地球環境保全に貢献することに日々努めています。

また「お客さまに、当社の製品を安心してご使用いただく」、このことにも、研究開発部門全員で取り組んでいます。製品全体はもちろんのこと、製品を構成する一つひとつの部品についても不具合を未然に防ぐことを常に念頭において、開発を進めています。品質向上に向け、社員一人ひとりが保有する英知を結集し、社内での共有を進め社会が期待する安全で快適な製品をお客さまに提供してまいります。

調達
生産
物流

必要な商品を、必要なだけ、必要な時にお届けする

温水機器

① ノーリツ明石本社工場(NAM事業所)

② 大成工業(株)

ガス温水機器　石油温水機器

③ ノーリツ明石工場/信和工業(株)

④ (株)エスコアハーツ

中国

Ⓐ 能率(中国)投資有限公司
能率(上海)住宅設備有限公司

Ⓒ 櫻花衛厨(中国)股份有限公司

温水機器(能率中国)　温水機器(櫻花中国)

Ⓑ 東莞大新能率電子有限公司(広東省)

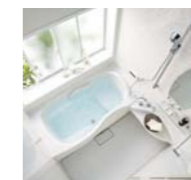
Ⓓ 佛山市櫻順衛厨用品有限公司

ガスコンロ　レンジフード

太陽光発電システム

太陽電池モジュール

⑤ ノーリツ加古川工場

システムバス・ハイブリッド給湯器等

システムバス

ハイブリッド給湯・暖房システム

⑧ (株)アールビー 神立工場　⑨ ノーリツつくば工場(写真)

厨房機器

ガスコンロ

⑥ (株)ハーマン　⑦ (株)多田スミス

システムキッチン・洗面化粧台

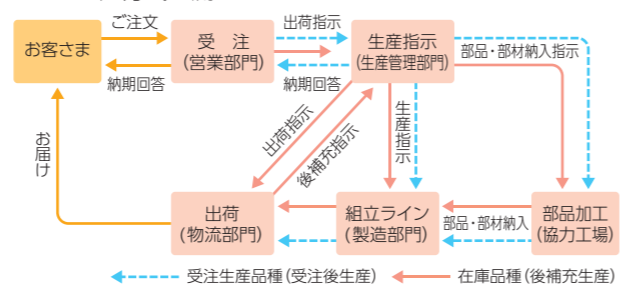
システムキッチン　洗面化粧台

⑩ 関東産業(株)

ノーリツ独自の生産(NRPS)方式

「必要な商品を、必要なだけ、必要な時にお届けする」あらゆる無駄を無くし、短納期で商品をお客さまにお届けすることを目指しています。

この生産方式は明石本社工場のガス温水機器ラインをはじめ、当社グループ会社の各生産ラインでも採用しています。

NRPS生産方式の流れ

執行役員
生産統括部 部長　丹波 俊二

調達、生産、物流といったものづくりの現場の各工程で起きた事実を起点に、当社グループおよび取引先までが一丸となり真因を究明、全員で解決に当たり続ける。そのことが生産・物流品質向上の鍵と考えています。また、生産品質を向上させると、安定した生産が可能になるため生産効率向上、標準化につながり、多品種、小ロットでも、お客さまのご希望される納期どおりにお届けすることが可能になります。拡大する海外の活動に対応することも視野にいれ、生産品質向上に全員で取り組み、お客さまの安全・快適な生活を支える商品を生み出してまいります。

調達
生産
物流

CSR Activity

調 達

CSR調達の推進

当社グループではこれまでも、当社が定めた調達ガイドラインに則って調達活動を進めてまいりましたが、年々加速する調達活動のグローバル化と複雑化するサプライチェーンの変化に対応した調達活動を進めていくために、当社グループの基本購買方針を新たに策定いたします。企業倫理の遵守を基本とし、経営・環境・社会それぞれの面で企業としての責任を果たし、お客さまに満足いただける商品づくりのためCSR調達活動を推進します。また、調達ガイドラインを児童労働・強制労働の禁止、不法外国人労働の禁止、紛争鉱物の不使用といった今日的な社会からの要請をふまえた方針に改めてまいります。

2013年はノーリツ協力会を1月と8月に実施

法規制を先取りした化学物質管理

当社グループは、化学物質管理システムの構築と情報開示、化学物質監査等によるグリーンサプライチェーンの強化に取り組んでいます。

製品における有害物質低減については、「ノーリツグループ環境負荷物質管理指針」※1に基づいて化学物質の管理を行い、有害物質対応商品（GP対応商品）※2の開発に取り組むことにより、その販売構成比の拡大を図っています。

この取り組みは、取引先だけでなく、購買・設計・製造・営業といった当社の事業活動を含めたサプライチェーン全体で推進しています。2013年は、①温水機器・厨房機器の新製品に対し、REACH規則※3で定められた化学物質の含有状況を管理し情報開示できるようにする②含有情報の精度向上を図るため新化学物質管理システムを検討するの2点を目標に取り組みました。

2013年は、石油ふろ給湯機のREACH対応調査を実施した結果、情報開示ができるようになりました。

また、新管理システムの導入を検討し、使い勝手・省人性・今後の展開を図るための評価をしました。2014年はこの取り組みを継続し、精度の高い情報開示の向上につなげていきます。

※1　ノーリツグループ環境負荷物質管理指針：2005年2月に制定。
※2　有害物質対応商品=GP対応商品：RoHS指令※4 対象6物質に当社独自の13物質を加えた19物質を基準濃度以下にした商品。温水機器、厨房機器、ソーラー機器、暖房機器、コージェネレーション機器が対象。
※3　REACH規則：EU圏内で化学物質を製造・輸入する場合に、登録、評価を義務付け、高懸念物質は許可、禁止等の制限を設ける規則。
※4　RoHS指令：電気・電子機器に含まれる特定の化学物質の使用を禁止するEU(欧州連合) の指令。2006年7月施行。対象物質は、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、特定臭素系難燃剤2種。温水機器、厨房機器は当社グループにおける自主的な取り組み。

禁止物質の不使用を保証する仕組み

禁止物質の不使用を保証する仕組みとして、取引先における仕組み構築を中心とし、受け入れ段階で以下の①から⑤の管理を行っています。それにより「継続的な有害物質不使用保証」を行っています。

①取引基本契約の締結
②取引先での体制・手順の明文化
③GPネットによる物質管理
④化学物質監査の実施
⑤有害物質の分析（データの信憑性確認）

資材購買部 部長　米田 一夫

資材購買部では、近年急速に変化する調達環境の変化を日々の活動の中で実感しています。こうした市場環境の変化を受け、当社も企業の社会的責任という観点から自社の調達活動のあり方を改めて見直し、改善しながら日々進めています。2013年は社会の期待に応える調達活動を推し進めるため、資材購買部で若手従業員を中心としたワーキングを発足し、調達に関する社会の要請と期待を確認の上リスクを洗い出し、全員で共有しました。並行して取引先にもアンケートを実施し、2014年はこれらに基づき購買方針の策定と、調達ガイドラインの改定を行い、調達活動の場で実践してまいります。

生 産

太陽光発電システムによるCO_2排出量の抑制

2011年4月から当社グループの生産拠点を中心に、太陽光発電システムを活用した再生可能エネルギーの利用拡大による環境負荷低減を強化しています。2013年末時点では、7つの生産拠点に太陽光発電システムを設置しました。これにより年間約300トン※のCO_2排出量の抑制に貢献しています。

※ 当社計算値

太陽光発電システムを設置した生産拠点

設置年月	生産拠点名	設置kW	所在地
05年11月	ノーリツ生産技術開発センター※	100kW	兵庫県明石市
11年7月	アールビーつくば事業所	200kW	茨城県土浦市
11年8月	関東産業	50kW	群馬県前橋市
11年10月	大成工業本社工場	100kW	兵庫県明石市
11年11月	ノーリツ環境機器開発センター※	64kW	兵庫県明石市
11年12月	大成工業第三工場	100kW	兵庫県加古郡
12年3月	多田スミス	100kW	兵庫県朝来市
12年5月	ノーリツ加古川事業所	100kW	兵庫県加古川市
12年8月	ノーリツ新エネルギー商品研修センター※	17kW	兵庫県明石市
太陽光発電システムでの発電量　合計（kW）		約831kW	

※…NAM事業所

太陽光発電システム設置例

ノーリツ環境機器開発センター（2011年11月設置、64kW）

アールビーつくば事業所（2011年7月設置、200kW）

関東産業（2011年8月設置、50kW）

大成工業本社工場（2011年10月設置、100kW）

多田スミス（2012年3月設置、100kW）

物 流

配送品質の向上と環境負荷低減の両立を

物流品質の数値管理、運搬技術向上のためのフォークリフトコンテスト、品質異常の報告や改善内容の情報共有、および梱包の改善を推進しています。加えて、適正納期対応のため、荷量予測による配車・路線便の手配、パレットの効率的活用、ダイヤ運行による配送効率化など、総合的視野から配送品質の向上を目指しています。また、低公害車の導入、モーダルシフトの推進、積載効率・配送ルートの見直しなど、環境負荷の低減も推進しています。

2013年10月に実施したフォークリフトコンテスト

ノーリツ品質大会の開催

2013年8月、ノーリツNAM事業所において「ノーリツ品質大会」を開催しました。品質大会は当社従業員、および取引先の品質に対する意識の向上を図り、製品品質の向上、お客さま満足の向上を目指すことを目的に毎年継続して開催しています。品質向上に貢献した改善事例を表彰するとともに、事例発表会を行い、情報の共有を図りました。

また、取引先の品質向上活動の推進のため、「なぜなぜ分析」「失敗事例共有」の研修会を開催しました。

2013年8月、品質大会で受賞した当社従業員

お客さまの声

エコスイッチが子供の学習の場になっています

お使いの商品：
高効率ガスふろ給湯器エコジョーズ
使用期間：約1年／家族構成：5人 Fさま

これまで給湯器を買い替えた経験がなかったので、価格を聞いた時は正直驚きました。商品の説明を聞き、多少価格が高くても省エネ性が高く、品質が良く、長く使えるものをと検討し購入しました。

光熱費が安く、便利になったことが一番ですね。毎月5,000円程だったガス代が、今は3,000円程度。購入を検討する時に、リモコンの"エコスイッチ"で節約につながると伺っていましたが本当でした。子供は学校でエコについて学んでいるので、エコスイッチに興味津々。今は子供たちがエコスイッチを常に押してくれています。ボタン1つ押すだけでガス代が安くなり、違和感なく快適に入浴や家事に使用しています。

販売
施工
サービス

お客さまに安心してご購入、お使いいただくために

販 売

お客さまに分かりやすい商品・サービスの情報提供を

全国20ヶ所のショールームでフェアを開催

環境に配慮した商品をより安全に、快適にお使いいただくために、毎年春と秋の2回、全国20カ所のショールームで「くらし快適！エコライフフェア」を開催し、例年多くのお客さまにご来場いただいています。ホームページには「製品の安全に関する大切なお知らせ」のページを設け、いつでもどなたにでも閲覧していただけるようにしています。

エコライフフェアのプレゼンテーション

Web http://www.noritz.co.jp/info.html

施 工

迅速で質の高い施工に努めお客さま満足度の向上を

施工品質向上と労働災害ゼロへの取り組み

商品の施工品質と施工時の対応は、お客さまの満足度に直結します。このため、施工の当日完了率、再出張率、不良率、苦情要因などの分析、また施工品質パトロールや施工店との情報の共有などを通じて、施工品質の向上をはかり、お客さま満足度の向上につなげています。

また、労働災害ゼロを目指して、指定協力店を対象にした定期的な労働安全・安全衛生教育や安全大会の実施、事故事例の情報共有などに注力しています。

サービス

日々届くお客さまの声を商品・サービスに

24時間・年中無休で修理を受け付け

お客さまからの修理依頼や保守点検の受け付けを、24時間・年中無休で対応しています。訪問修理も年中無休で行い、お客さまの利便性向上に努めています。またコンタクトセンターに届くお客さまからの問い合わせを集約し、分析。お客さまの声をものづくりや営業活動に関わるメンバーで検討し、商品の改善やお客さまへの分かりやすい情報提供につなげています。

新エネルギー商品研修センター
（兵庫県明石市）

太陽光・太陽熱関連機器の施工に必要な実技・知識を習得するための研修施設です。2011年から延べ2,200名以上の方に研修を実施し、施工ID証を発行しています。

ノーリツ コンタクトセンター
（兵庫県明石市）

コールセンター業務を集約して2013年3月に竣工しました。同センターに従事する従業員の約7割の女性従業員が働きやすい職場環境づくりにも努めています。

CSR Activity

技術部 部長 **森田 秀男**

お客さまに安全に商品をご使用いただくために施工品質の向上に取り組んでいます。当社商品を施工する指定施工協力会社には、公的資格取得の奨励と合わせて、当社独自の施工研修を会社、従業員単位で実施、かつ取扱商品ごとにも研修を行い、各研修の能力判定をクリアした方にのみ、施工ID証を発行しています。発行後も3年ごとに更新研修を行い、継続した施工品質の向上に努めています。アフターサービスについても、「お客さまをお待たせしない」を合言葉に、訪問修理における技能・サービス品質を高める取り組みを進めています。

お客さま部 部長 **坂本 勇一**

コンタクトセンターでは"すべてはお客さまのために"を胸に、CS応対品質の向上に努めています。基礎知識、商品知識、電話応対品質の向上に向けた研修を6段階のレベル別で実施し、全員の応対レベルの向上を図っています。併せて、女性従業員が多いという特長を活かし、きめ細かなお客さまの立場に立った対応も心がけています。また、お客さまの声を商品・サービスに活かす活動を重視しており、電話応対では、お客さまのご不満や潜在的な期待にアンテナを張り、積極的な社内発信を行うことにも挑戦しています。お客さまの期待に応える応対品質の向上を、今後も全員で取り組んでまいります。

社会とともに

3つの笑顔プロジェクト

人と地球と暮しの笑顔をテーマに、3つの笑顔プロジェクトを進めています。プロジェクトの一つ「暮しで笑顔」では、おふろや食事という時間を幸せに過ごしてもらうため、浴育と食育を通じて、その楽しさ、大切さを伝承する活動をしています。

地域社会との共生

兵庫県に本社を置く企業として、兵庫県明石市を中心に地域社会との共生を進めています。生きる力を育むことを目的に、兵庫県主催で中学2年生を対象に実施する職場体験「トライやる・ウィーク」に協力し、1998年から毎年受け入れを行っています。また、明石本社工場周辺の清掃のボランティア活動を、希望する社員約250名が参加し、毎年11月に実施しています。さらに、工場を有する中国でも、白血病の子供たちに希望を与えるため、パソコンや日用品の寄付なども行っています。

2013年は幼稚園を中心に浴育イベントを6回開催

2013年はトライやる・ウィークを2回実施

2013年11月、第5回クリーンウォークを実施

災害支援

阪神淡路大震災で被災し、救援・支援を受けた神戸の一企業として、阪神淡路、東日本大震災の震災復興を応援しています。「神戸ルミナリエ募金」「みちのく未来基金」に、会社と社員が一体となって募金活動をしています。北米でも、オクラホマの竜巻やフィリピンの台風による被害からの復興を支援するため、アメリカ赤十字社を通じた活動を行っています。

神戸ルミナリエの開催期間中は、清掃ボランティアの活動を希望する社員で実施しています。

2013年12月、神戸ルミナリエで清掃ボランティアを実施

2013年8月、「みちのく未来基金」河崎業務執行理事(右から2人目)と会談する当社メンバー

文化、スポーツ

ノーリツ女子陸上競技部とノーリツフェンシング部の活動を通して、スポーツの発展と地域社会の発展に貢献しています。

2014年1月、大阪国際女子マラソンに出場した小﨑まり選手(右)

2013年6月の兵庫県大会ではフェンシング部全員がメダルを獲得

株主・投資家とともに

個人株主さま向けイベント

経営の健全性と透明性を高め、積極的な情報開示により、株主の皆さまとのコミュニケーションを図っています。また、個人株主の皆さまを対象にした工場見学などの活動も強化しています。

2013年5月に開催した個人株主さま向けイベント

社員とともに

人づくり活動

2011年から「自立と相互支援による強いチームづくり」に向けた活動を推進しています。これまで管理職向けの研修や公募制の「幸せわかし隊」、職場懇談会などを開催し"従業員が自信と誇りを持つとは?""私たちが仕事を通じて社会に貢献していることは何か?"など、社員同士が本音で語り合える場をつくってきました。

現在は"幸せをわかすために、私たち一人ひとりにできることは何か?"をテーマに社員同士が主体的に考え、チャレンジする場が生まれ続ける活動を進めています。

ビタミンWスクエア

女性の活躍の場を通して、全社員が自分らしく活き活きと働けることを目指して活動しています。

Web CSRの取り組みに対する第三者意見はWebサイトに掲載しています。

沿革

since 1951

創業の原点

ノーリツの歴史は、1951年に能率風呂工業を創設したことに始まります。創業の原点「お風呂は人を幸せにする」。このメッセージには、戦後復興期における人々の生活水準を向上させたいという情熱が凝縮されていました。

創業期

会社の沿革	年	商品の沿革
神戸市元町に能率風呂工業株式会社を設立	1951	さめないタイル風呂「能率風呂A型・B型」を発売
本社を神戸市中央区の「明海ビル」に移転	1953	
研究所を兵庫県工業奨励館内に設立	1956	
日本の中小企業で初めての社債を発行	1957	
研究所を神戸市須磨区に建設し移転	1960	

ガス化

会社の沿革	年	商品の沿革
	1961	ガス風呂釜「GS型」を発売
明石市西江井ヶ島に明石工場を建設、自社生産を開始	1962	
ガス会社135社が「GS型風呂釜」を採用	1963	小型湯沸器「GQ-4」、石油ボイラ「OM型」を発売
社名を「株式会社ノーリツ」に変更	1968	空焚き安全装置「ガスカット」付きガス風呂釜を発売
	1970	浴室内から種火の点火・消火ができる「マジコン」発売

給湯化と複合化

会社の沿革	年	商品の沿革
明石工場がJIS表示許可工場に指定される	1972	
	1977	ガス瞬間貯湯型給湯器「ユービック」発売
	1978	自動消火装置「風呂センサー」付きガス釜を発売
	1979	瞬間湯沸器と風呂釜を一体化したガスふろ給湯器「ユラージ」発売
	1980	自然循環式太陽熱温水器「SJシリーズ」を発売

技術革新とシステム化

会社の沿革	年	商品の沿革
	1981	コンパクトガス給湯器「ユコア」を発売 瞬間式薄型石油給湯器「コンボイ」を発売
ノーリツフェアを全国で開催	1982	強制追焚式ガスふろ給湯器「ユコアGT」を発売
東京ノーリツサービス、近畿ノーリツサービスを設立	1983	全自動ガスふろ給湯器「GRQ-1600A」を発売
CIを導入し、企業ロゴマークを変更 大阪証券取引所第二部に上場	1984	温水洗浄便座「ハートレア」を発売
東京証券取引所第二部に上場	1985	
明石市南二見に中央研究所を建設	1986	
八王子市に基礎研究所を建設 東京・大阪証券取引所第一部に上場	1987	温水暖房付ガスふろ給湯器「GTH」を発売
八王子市に商品研究所を開設	1988	システムバス「ユパティオ」、洗面化粧台「シャンピーヌ」を発売
	1989	システムキッチン「エスタジオ」を発売
明石本社工場・総合研修センター竣工	1990	

業容拡大とグローバル化

会社の沿革	年	商品の沿革
女子陸上競技部を創設	1992	
中国上海市に合弁会社「上海水仙能率有限公司」を設立	1993	低NOxバーナ搭載のガス温水機器発売
阪神淡路大震災で本社を置く明海ビルが倒壊、現在の栄光ビルへ	1995	
品質管理システムの国際規格ISO9001の認証取得	1996	
環境管理システムの国際規格ISO14001の認証取得	1997	温水式浴室暖房乾燥機「ドライホット」を発売 業界初の「全自動洗浄浴槽」を発売
	1998	リフォーム用システムバス「グラシオ」を発売、 日経優秀製品・サービス賞を受賞
上海水仙能率有限公司を上海能率有限公司に社名変更	2000	
ハーマン、ハーマンプロとの業務提携と出資	2001	ハーマンプロ製ビルトインコンロ、食器洗浄機発売
米国カリフォルニア州にノーリツアメリカを設立	2002	
ノーリツエレクトロニクステクノロジーを設立	2003	システムバス「ユパティオ ファイン」を発売 「エコウィル」用排熱回収ユニットをOEM供給
能率香港／能率(上海)住宅設備有限公司設立	2004	高効率ガスふろ給湯器「エコジョーズ」を発売 ミストサウナ付き温水暖房乾燥機を発売
能率(中国)投資有限公司設立 ノーリツオーストラリア支店設立	2005	
ノーリツ欧州駐在員事務所設立	2006	高効率石油給湯機「エコフィール」を発売
TOTO株式会社と業務提携	2007	システムバス「ユパティオ リズ」を発売
ガス・石油機器業界初「エコ・ファースト企業」の認定を取得	2008	ガスファンヒーターを発売
	2009	システムバス「クレッセ」を発売
「エコジョーズ化宣言2013」に賛同	2010	暖房機能の付いた熱源一体型ソーラーシステムを発売

新しい幸せを、わかすこと。

会社の沿革	年	商品の沿革
中期経営計画「Vプラン16」を始動 「新エネルギー商品研修センター」竣工 「環境機器開発センター」竣工	2011	光熱費の「見える」化を実現した 太陽光発電システムを発売 システムキッチン「エスタジオ・ビレイ」を発売
	2012	最高級ビルトインコンロ「S-ブリンクアドバンス」新発売 エコジョーズ「GT-C2452シリーズ」発売 太陽光発電と太陽熱利用ガスふろ給湯暖房システムを 組み合わせた「ダブルソーラー」を発売 ガス発電・給湯暖房システム「エコウィル」発売
大規模太陽光発電(メガソーラー)事業参入 「ノーリツコンタクトセンター」を竣工 櫻花衛厨(中国)股份有限公司をM&A	2013	空気熱とガスでお湯をつくる 「ハイブリッド給湯・暖房システム」発売
厨房機器ブランド「ハーマン」を「ノーリツ」に統一	2014	

写真:能率風呂A型/初代ガス風呂釜/小型湯沸器/マジコン/ボイラ/明石工場/新しいロゴマークを制定/ユービック/ユコア/全自動ふろ給湯器/ユコアGT

中央研究所

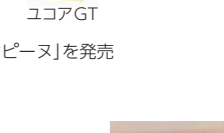
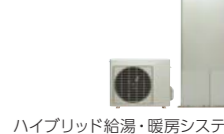
明石本社工場

ドライホット / ビルトインコンロ / ノーリツアメリカ / 能率(中国)投資有限公司 / ガスファンヒーター

エコジョーズ

システムバス／クレッセ

新エネルギー商品研修センター

環境機器開発センター / 櫻花衛厨(中国)股份有限公司

ダブルソーラー

ハイブリッド給湯・暖房システム